

ほいっぷネットワークの操作研修



高松老人クラブ総会



* 民生委員協議会研修会



東部中学校出前講座



家族・医療・介護・行政の調整会



グループホームと地域の連携会議



介護予防（口腔）教室



認知症予防教室



介護予防(運動)教室





市民向け講座

介護を考える

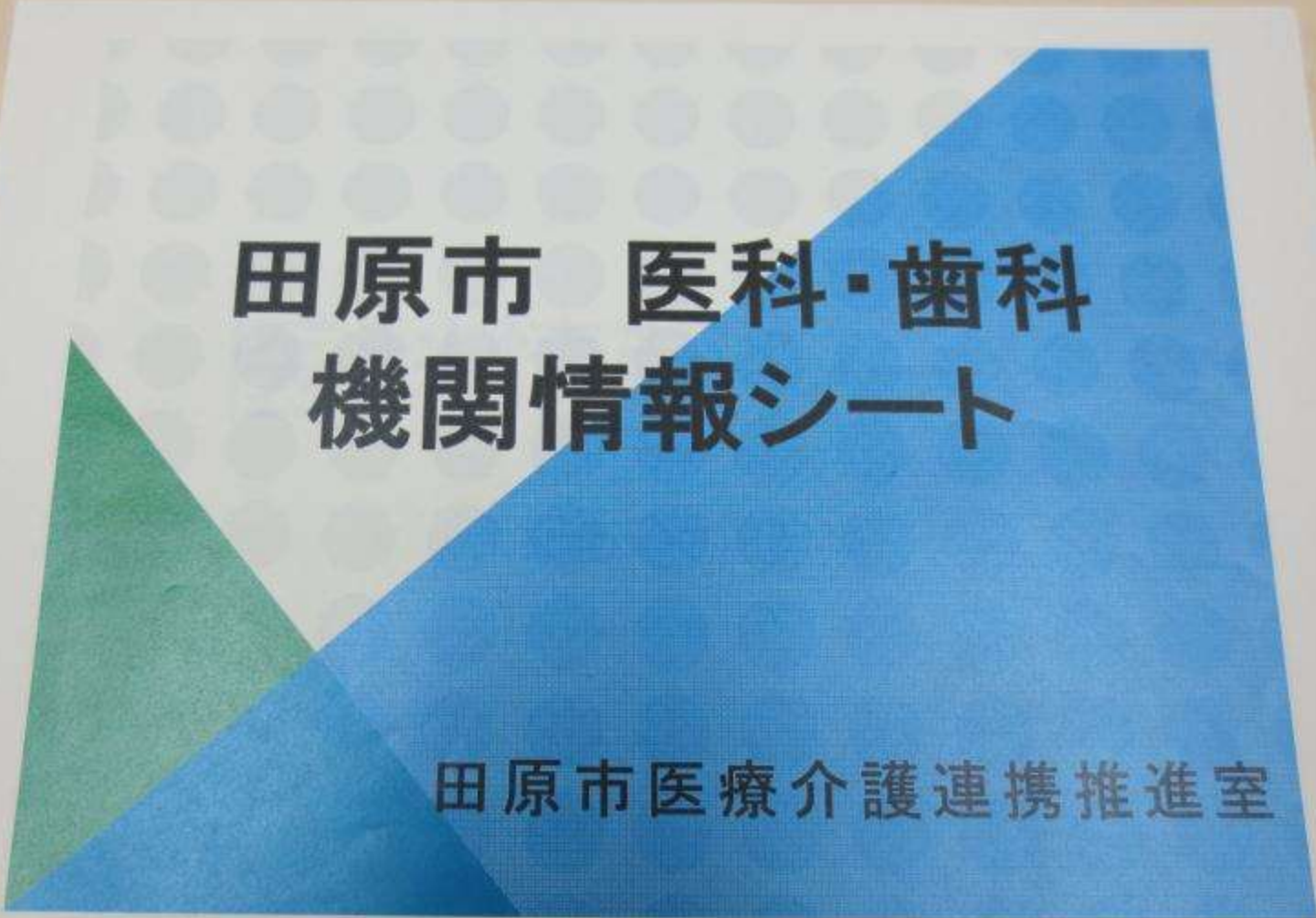
在宅介護の
実践と課題

介護センター

佐藤 健

「介護サービスという希望
を実現するために何を目標として!!」
介護実践者から学ぶ介護センター
実践と課題 佐藤 健 先生





**田原市 医科・歯科
機関情報シート**

田原市医療介護連携推進室

通番	6	7	8
薬局名	元気薬局	元気薬局 (田原店)	ココカラファイン薬局 豊島店
薬剤師名	田原 昌子 田原 利雄	森下 廣樹	田沼 信人
住所	田原町 33-2	田原町 晩田33-8	豊島町 前田135-1
電話	23-4342	23-4036	24-1636
FAX	23-4342	23-4037	24-1638
営業日・時間	時間 月 火 水 木 金 土 日 8:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:30 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考	時間 月 火 水 木 金 土 日 8:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:30 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考	時間 月 火 水 木 金 土 日 8:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:30 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考
在宅	無	有 (特に決まっていない)	有 (随時)
在宅患者訪問薬剤管理指導の状況	無	無 (特に決まっていない)	有 (随時)
麻薬小売業の免許	無	有	有
窓口担当者	/	大木 邦子	大下 晋生
医療介護関係者より 薬剤師に連絡する場合 の可能な連絡方法 曜日・時間帯	/	電話 随時 FAX 随時	電話 営業時間内 FAX 随時 緊急連絡先 (090-7430-6094)
その他			

通番	7	8	9
薬局名	元気薬局 (田原店)	ココカラファイン薬局 豊島店	ジップドラッグ アーバス履美薬局
薬剤師名	森下 廣樹	田沼 信人	大久保 裕美・夏目 博子・清水 啓行
住所	田原町 晩田33-8	豊島町 前田135-1	吉田町エゲノ前144-1
電話	23-4036	24-1636	24-6336
FAX	23-4037	24-1638	24-6337
営業日・時間	時間 月 火 水 木 金 土 日 8:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:30 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考	時間 月 火 水 木 金 土 日 8:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:30 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考	時間 月 火 水 木 金 土 日 9:30~ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / ~6:00 〇 〇 〇 〇 〇 〇 / 備考
在宅	有 (特に決まっていない)	有 (未定)	有 (未定)
在宅患者訪問薬剤管理指導の状況	無	無	無
麻薬小売業の免許	有	有	有
窓口担当者	森下 廣樹	田沼 信人	大久保 裕美
医療介護関係者より 薬剤師に連絡する場合 の可能な連絡方法 曜日・時間帯	電話 営業時間内 FAX 営業時間内 訪問 営業時間内	電話 営業時間内 FAX 随時	電話 随時 FAX 随時 緊急連絡先 (060-3532-9236)
その他			

パンフ レット 作成

地域で支え合おう 認知症

最近こんなこと
ありませんか？

- 同じ事を何度も言ったり
聞いたりする。
- 人や物の名前が出てこない。
- 季節に合わない服装をしている。
- 料理の手順が悪くなった。
- だらしなくなった。

詳しくは中を開いてみてください。



- 認知症の患者は全国で、平成 24 年は約 462 万人に達するとされています。
(65 歳以上の 15%と推計されます。)
- 田原市においても、65 歳以上 (約 15,000 人) の 1 割弱の人に認知症状が
みられています。すでに他人事ではありません。

田原市高齢福祉課

*④これからの田原市は

*今後の取組み

* 田原市のここが少し変わった

* 市の医療と介護の課題が分かった。

* 渥美病院に地域包括ケア病床と療養病床

* 開設（病診連携室の充実）

* 多職種研修会で顔が見える関係になった

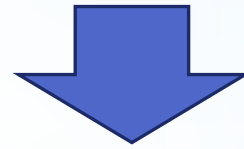
* ICTによる医療介護の連携が取れた。

* マップ等の活用が図られた。

* 市民講演で市民に医療と介護の関心が出た

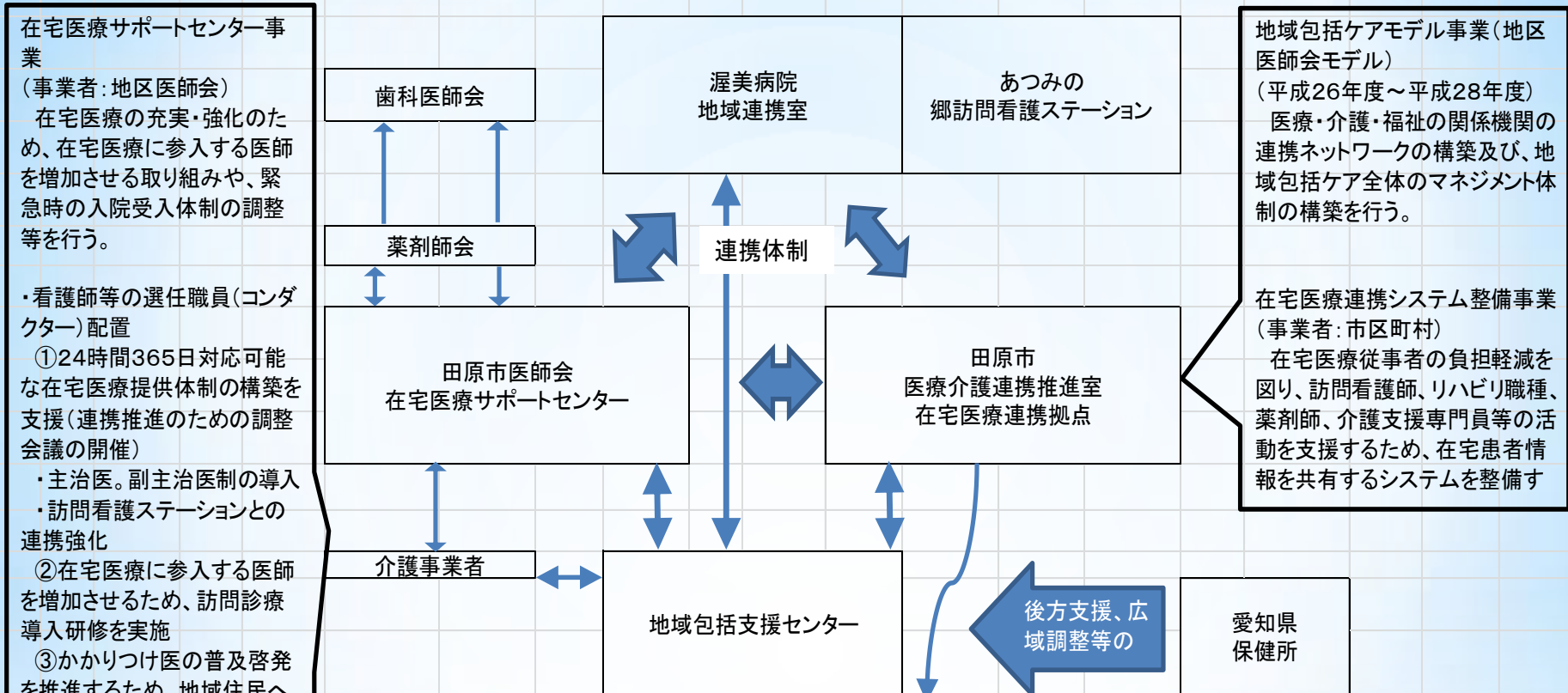
* しかしまだまだ 田原市の課題

- * 大勢の家族で住んでいる。(住まい)
- * 医師の高齢化が進んでいる (医療)
- * 介護認定疾病は認知症と高血圧が多い(疾病予防)
- * 地域も高齢化が進む(介護)



- * 高齢化が進み親の世代の介護の見取り支援教育
- * 高齢医師へのサポートシステム
- * (在宅医療サポートセンターと病院の連携)
- * 早期発見・早期治療・予防の啓発(出前講座)
- * 高齢者が参加(支える)する地域づくり

平成27年度田原市在宅医療・介護連携体制



在宅医療・介護連携の8本柱

- (ア) 地域の医療・介護サービス資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 在宅医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- 在宅医療サポートセンター事業(東三河地区中心センター)
- ・看護師等の選任職員(コーディネーター)を配置
 - ①後方支援病院の確保 ②退院調整機能の構築
 - ③在宅医療導入研修・かかりつけ医普及啓発講習会の開催支援
 - ④在宅医療連携システムの互換性等の確保

田原市の地域包括ケア構築に向けて(案)

地域包括ケア=誰もが、住みなれた地域で、日々の安全・安心・健康を確保するために一人ひとりの暮らし方に合ったり医療や介護、予防だけでなく、福祉サービス等様々な生活支援サービスが適切に提供できる仕組み



各地域で多分野多職種の方が協力し、必要に応じた支援の提供体制の構築

地域包括ケアシステム構築(地域作り・まちづくり)に向けた今後の取り組み

人材の確保

- ・医師の誘致(奨学金等)
- ・福祉専門学校の卒業生の活用
- ・介護初任者研修の履修者の活用
- ・資格保有者の把握、雇用、再就職支援
- ・元気高齢者の有償ボランティア等への参加

関係者の連携

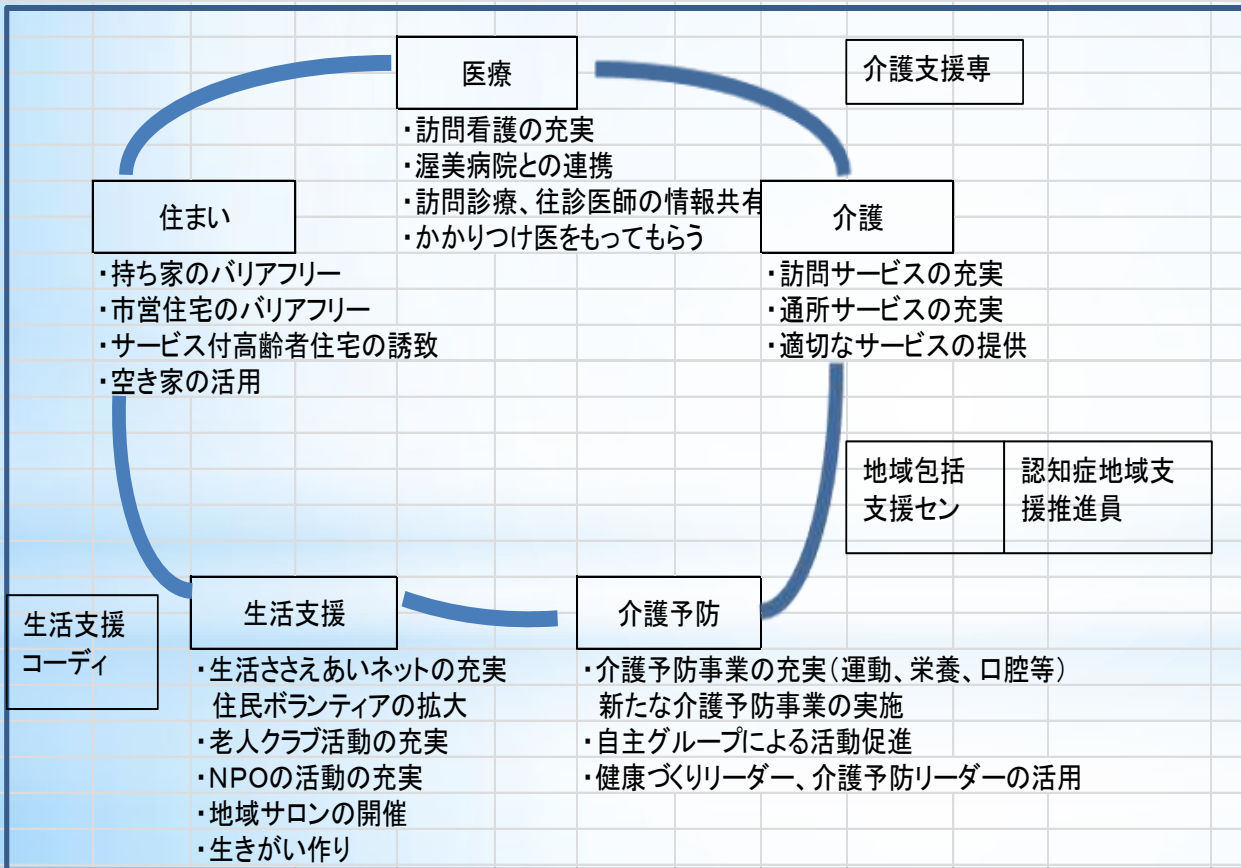
- ・各地域で顔の見える関係の構築
- ・個人情報活用のルール作成
- ・各団体の事業の把握、共有
- ・専門知識の共有(研修会の開催等)
- ・後方支援病院との情報共有
- ・ICTの活用
- ・訪問診療、往診医師の負担軽減

住民啓発

- ・自分のことは自分で行う意識付け
- ・講演会の開催
- ・老人クラブ等へ出前講座で高齢者への意識啓発
- ・企業等への出前講座による介護者の意識啓発

認知症対策

- ・認知症ケアパスの作成、初期集中支援チーム設置
- ・徘徊高齢者の登録促進
- ・徘徊協力機関の拡充
- ・認知症カフェの設置
- ・家族の負担軽減
- ・認知症サポーターの拡大



各団体による取り組み

医師 訪問診療・往診の継続 在宅医療の主導 他職種への専門知識の共有	歯科医師 訪問診療・往診の充実 口腔ケアによる認知症対策 他職種への専門知識の共有	薬剤師 訪問薬剤管理の充実 薬の使い方等の意識啓発 他職種への専門知識の共有	訪問看護ステーション 従事者の充実 在宅連携における中心
--	---	--	---

介護保険事業者
訪問サービス、通所サービスの充実
適切なケアプランの作成
介護予防事業の充実

地域包括支援センター
多分野のサービスを組み合わせての支援の実施
地域包括ケアのマネジメント、コーディネーター
様々な相談を受ける総合窓口

社会福祉協議会
ボランティアの確保
見守り体制
地域作り

消防
急変時の救急搬送
消防団による地域の見守り

専門学校
介護職員の育成
市民向け知識向上講演会

民間企業
従業員対象の講座の開催
認知症サポーターの養成
自分の地域との交流

老人クラブ
ボランティアの担い手
講座の開催
生きがい作り、健康づくり

民生委員
地域の見守り
サービスの紹介、相談
包括、市との情報共有

* 10年後の自分の姿 ・ 地域の姿

* 自分の目標 ・ 姿

* 「身辺自立した90歳を目指す。」

* 「積極的に健診 ・ 教室等地域に参加！」



* 地域の姿

* 「住み慣れた土地でいつまでも、健康で、QOLを高め、誰もが、住んで良かったまち ・ 地域づくり！」

- *これからシステム構築に取り組む皆様へ
- *時代が変わった ➡ 人口構造の変化
- *高齢者が増加 ➡ 疾病変化(多疾病・老化)
- *完治する治療 ➡ 治し支える医療へ
- *病院中心 ➡ 地域完結型への治療の転換
- *生活を地域で支える ➡ 家族地域力は凄い
- * (だめと言われ家に帰されたら元気に！)
- *地域資源の発掘・活用と地域づくりへ
- *この町で暮らせて良かった地域づくり

* 市役所窓口

* 医療・介護の何でも相談

* 田原市 担当窓口

* 医療介護連携推進室（高齢福祉課）

* 担当者：内藤喜久枝・後藤多枝子

* TEL：0531-23-4654（内線2121）

* メール：naito-kikue@city.tahara.aichi.jp

* 住所：〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30番地1

* 愛知県地域包括ケアモデル事業

*（在宅医療連携拠点推進事業含）

*本日はご静聴誠に
有難うございました。

田原市医療介護連携推進室でした。